



第3次沼田市地域福祉計画 第5次沼田市地域福祉活動計画

沼田市成年後見制度利用促進基本計画



沼田市マスコットキャラクター「ぬまたんち」



沼田市社協マスコットキャラクター「ぬ～たん」

令和6年度～令和10年度

「ふれ合いと支え合いの
健やかなまちづくり」

沼田市成年後見制度利用促進基本計画

沼田市成年後見制度利用促進基本計画は、平成28(2016)年5月施行の成年後見制度の利用の促進に関する法律第14条第1項に基づき、市の成年後見制度の利用促進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るために策定するものです。地域福祉計画・地域福祉活動計画との一体的策定により、同時期に見直しを行います。

判断能力が十分でない方に対して、財産の保護や契約の支援をする権利擁護サービスの普及・利用促進を計画的に進めていくことで、地域で誰もが自分らしく暮らし続けるためのシステムの整備を進めます。

第3次沼田市地域福祉計画・第5次沼田市地域福祉活動計画【概要版】

発行 沼田市・沼田市社会福祉協議会
編集 沼田市健康福祉部社会福祉課・沼田市社会福祉協議会
発行日 令和6年3月

沼田市 〒378-8501 沼田市下之町 888 番地
TEL 0278-23-2111(代表)
URL <http://www.city.numata.gunma.jp>

社会福祉法人 沼田市社会福祉協議会
〒378-8501 沼田市東原新町 1801 番地 72
TEL 0278-25-3267(代表)
URL <http://www.numata-shakyo.com>

第3次沼田市地域福祉計画は、本市のまちづくりの最上位計画である「沼田市第六次総合計画」の目標「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」の実現に向け、保健・医療・福祉の施策の大綱である「ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり」を地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本理念とし、それぞれの前計画を踏襲し、引き続き、市の各種施策との整合性を図りつつ効率よく地域福祉を推進して行きます。

行政の地域福祉の指針である「地域福祉計画」と、地域福祉に関わる個人・団体の具体的な活動内容を定める「地域福祉活動計画」は、地域福祉の推進という同じ目的に向けて策定する計画であるため、連携・整合を図ることで、効果的に地域福祉の推進を図ることが出来ます。本市では、今まで個別に策定していましたが、市と沼田市社会福祉協議会が地域課題を共有し、連携して地域福祉の推進に取り組むため、本計画から、地域福祉の一層の向上を目指し、両計画を一体的に策定することとしました。計画の期間は、令和10(2028)年度までの5年間です。

あらゆる市民や地域活動団体・関係機関が主体的に地域福祉活動を行える社会を実現し、市民の誰もが住み慣れた地域で、支え合い・助け合いながら、いつまでも安心して自立した生活を送り続けられることを目指しています。

第3次沼田市地域福祉計画(沼田市)



第3次沼田市地域福祉計画は、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」を目指す「沼田市第六次総合計画」の下、本市の福祉分野の計画として策定するもので、高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援などの、さまざまな福祉分野における行政計画との連携・整合を図ります。

基本目標	具体的施策
基本目標1 地域における福祉意識の醸成、担い手づくり	(1) 福祉意識の向上の推進
	(2) 地域福祉活動を担う人材の育成
	(3) 地域福祉活動への市民参加の促進
基本目標2 自助を支える共助と公助が連携したまちづくり	(1) 自助を支える地域福祉活動の創出
	(2) 課題解決のためのネットワークの構築
	(3) 安心して利用できる福祉サービスの充実
	(4) 情報提供と総合的な相談体制の充実
基本目標3 すべての市民が安全で安心して暮らせる地域環境づくり	(1) 避難行動要支援者の支援方策
	(2) 一人ひとりの人権の尊重
	(3) 住みやすい住環境の整備

第5次沼田市地域福祉活動計画(沼田市社会福祉協議会)



第5次沼田市地域福祉活動計画は、沼田市社会福祉協議会が主体となり、地域社会において多様化する福祉ニーズの把握に努め、地域住民や地域福祉活動を展開する各種団体、関係機関と協働し、地域福祉を推進することを目的とした民間の活動・行動計画です。

基本目標	具体的施策
基本目標1 ふれ合いのまちづくり	(1) ボランティア活動の推進
	(2) 福祉教育・福祉体験学習の推進
	(3) 地域福祉推進のための理解促進
基本目標2 支え合いのまちづくり	(1) 地域のつながり・支え合いの構築
	(2) 地域における見守り支援
	(3) 相談機能の充実の強化
基本目標3 安心して暮らせるまちづくり	(1) 災害時・緊急時の支援体制づくり
	(2) 自立した生活への地域づくり

計画の目標

令和5年12月の沼田市地域福祉計画・地域福祉活動計画アンケート調査結果の数値を現状値として、令和10年度の目標値を設定し、各事業の総合的な推進を図るとともに、本市における地域福祉の推進に努めます。

基本目標1 地域における福祉意識の醸成、担い手づくり(地域福祉計画) ふれ合いのまちづくり(地域福祉活動計画)

項目	現状値	目標値
区や町内会、地域活動の参加頻度の割合	48.8%	60.0%
近所に住んでいる支援を必要とする人への支援について「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」人の割合	27.3%	40.0%
住民相互の自主的な協力が必要と思う人の割合	68.6%	75.0%

基本目標2 自助を支える共助と公助が連携したまちづくり(地域福祉計画) 支え合いのまちづくり(地域福祉活動計画)

項目	現状値	目標値
福祉サービスに関する情報の入手先の認知度	66.1%	80.0%
お住まいの地区の担当民生委員・児童委員の認知度	42.0%	55.0%
社会福祉協議会の認知度	78.5%	85.0%

基本目標3 すべての市民が安全で安心して暮らせる地域環境づくり(地域福祉計画) 安心して暮らせるまちづくり(地域福祉活動計画)

項目	現状値	目標値
災害等による緊急時に支援が必要な人に手助けができる人の割合	46.7%	60.0%
お住まいの避難所の認知度	71.3%	80.0%
お住まいの地域の連帯感があると思う人の割合	42.3%	50.0%
子育てしやすいまちと思う人の割合	39.1%	50.0%
高齢者が住みやすいまちと思う人の割合	31.9%	40.0%
障がいのある人が住みやすいまちと思う人の割合	17.2%	30.0%